

地域住宅生産者グループ

ふくしま家づくりネットワーク

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
ふくしまの家「きなり」	県北・相双

グループの特徴とメッセージ

私たちは、地産・地消のシステムを構築し、家づくりの技術・技能を継承すると共に「地域の木材を使った家づくり」の普及を目的とし、平成 16 年より福島県の県北地区の木材・製材業者、大工、工務店、設計事務所が力をあわせて『地域の木材を使った家づくり』の実践の他、様々な活動実績を積み重ねてきました。

●基本方針) は県産材・地域材の持続的な活用＝地域の木材を使った家づくりシステムの構築です。

●新たな社会的課題等への対応) として、講演会・勉強会の主催や参加、各種イベント等への参加により問題意識を持ち、技術力の向上に努め、それを設計・施工に反映してきました。

グループの基本情報	
グループ名称	ふくしま家づくりネットワーク
所在地	福島県福島市宮代字一本松 91 (有)菊地設計内
結成年月	2004 年 10 月
グループ形態	任意団体
主たる業態	設計
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計 23 社 原木供給 : 1 社 製材 : 2 社 建材流通 : 1 社 設計 : 8 社 施工 : 10 社 施工 : 1 社
代表者名	川崎直竹 ((有)川崎建築設計事務所代表取締役)
主な受賞歴・ 活動内容等	<ul style="list-style-type: none"> 平成 21 年ふくしまの家地域活性化支援事業採択 平成 22 年顔の見える木材での家づくりグループ 50 選 木材関連セミナー (年 1 回) 木工教室 (年 1 回) 開催

地域型復興住宅の主な工法・価格帯	
主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,400～2,000 万円
価格の基準面積	96～110 m ²
価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績 (年間)	
建設戸数* (木造戸建)	20 戸
うち地域材活用の住宅	12 戸
うち長期優良住宅	2 戸
グループとしての 施工実績	あり 8 戸
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	50 戸
自由記入欄 (上記以外の実績等)	500 万円以上の大～中規模リフォーム工事を 20 戸程度受注 (年間)

*参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口			
担当者名	菊地 進	メール	kiks@dolphin.ocn.ne.jp
電話番号	024-553-3065	F A X	024-553-9609
ホームページ	http://www.f-iezukuri.net/		
自由記入欄	展示場「きなり」住所：福島市吉倉字吉田 91-1		

地域型復興住宅

ふくしまの家「きなり」

地域型復興住宅のイメージと特徴

■一緒に造り育てるふるさと福島の家づくり

将来、「ふるさと福島で一緒に暮らしたい」をかなえる、可変性に富んだつくりとします。

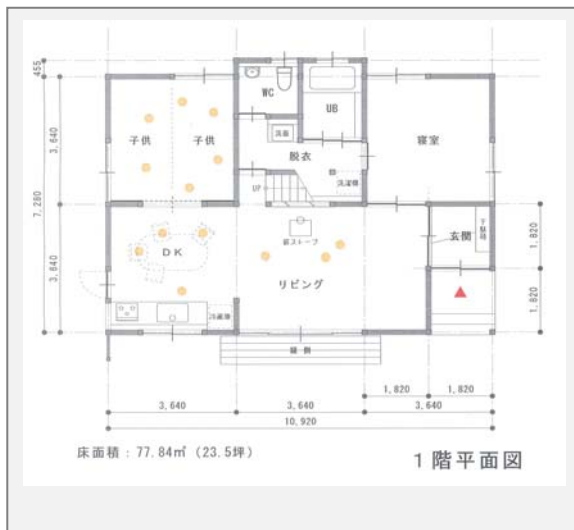
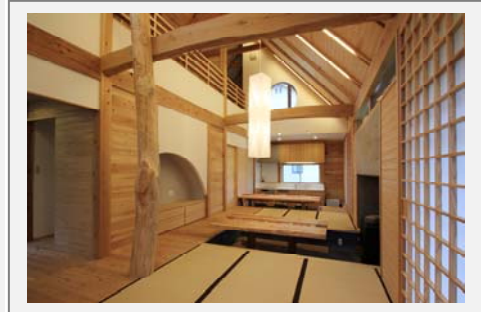
①小さく建てる。間仕切りを少なくし、収納等は必要に応じて造っていく。

②生活スタイルの変化に対応できるよう2階の吹き抜け部分に増築の余地を残す。

■木の香るやさしい住まいづくり

①県産材を随所に使い、室内外とも5寸柱を見せた真壁とし、杉板仕上げとします。杉の香りにはリラックス効果があり、震災後の心のケアを助けます。又、吸放湿性があり、湿度の調節をしてくれます。

②福島的气候風土は夏は高温多湿で、冬は寒く北西風が特徴。断熱性能と通風を確保し、化石燃料消費を抑えます。



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：80.6㎡ 2階：34.8㎡
設計	伊達な建築研究所	施工	吉倉工務店
施工費	2,000万円（設計費用は除く）	備考	展示場「きなり」木造2階建

設計方法や地域材活用に関する特徴

■ふくしま県産木材をふんだんに使った家

県産木材の利用はもとより、その他の材料もできるだけ福島の素材を利用し、地域の活性にも寄与していきます。

■質を確保、ローコストに挑戦

加工・間取りの単純化、木材寸法の標準化、工法の単純化等により、木の家の特性を活かしつつローコストに挑戦します。

主に活用している地域材について

地域材の名称	福島県産材
樹種	杉
産地	福島県全域（一部東北全域より）
認証制度等	福島県産木材証明書
主に取扱う材種	無垢材、集成材(造作材)
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	<ul style="list-style-type: none"> ・地域型復興住宅では良質な地域材を 80%以上活用した住宅を供給します。 ・木材は公的機関で放射線量測定し、基準値以下の材料を使用します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■長期優良住宅の性能確保

住宅性能については長期優良住宅の性能を確保します。

耐震性、耐久性（劣化対策）、省エネルギー性、バリアフリー性、将来の可変性、維持管理の容易性等に優れた家を提供します。

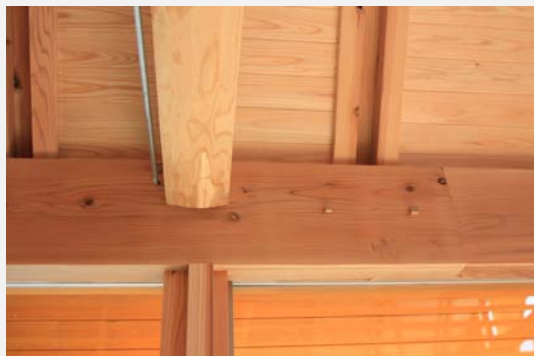
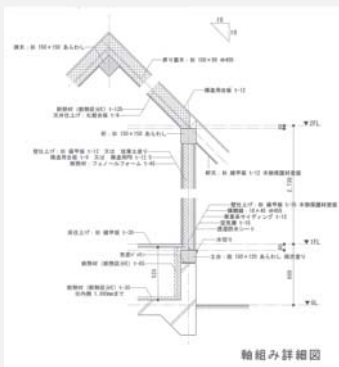
■施工方法に関する特徴

構造材はすべて地元材の杉材を使用し、長期優良住宅の基準を上回る耐震性能を備えます。在来軸組工法の魅力の伝統的な継手・仕口工法は、数字に表せない粘り強さも発揮します。

内外装・仕上げは、木の香り、木材の調湿作用により、快適でやさしい室内環境を提供します。それに加え、随所に光る手仕事・瓦・左官・畳等の地元職人で作り上げます。

エネルギー消費は従来の半分、長期優良住宅の基準を上回る断熱性能があります。

定期的なメンテナンスも長期優良住宅の維持管理等で安心です。



地域住宅生産者グループ ふくしま家づくりネットワーク

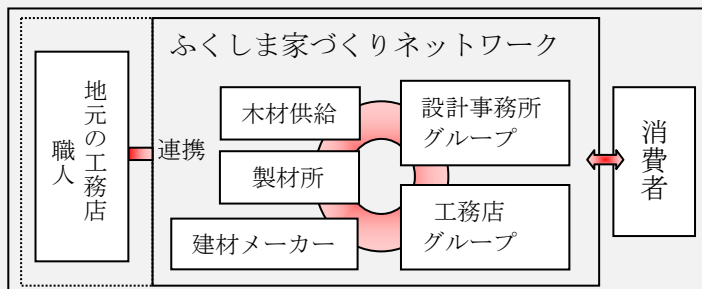
地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■グループ内の協力による生産・流通体制

- ①施工体制：グループ内に工務店は10社所属していて、定期的な講習会・勉強会を開催し、伝統的工法や長期優良住宅対応の技術力の研鑽・継承を行っています。
- ②地域材の調達体制：グループ内に木材卸業1社、製材業2社所属し、県木連・森林組合との連携により地域の木材を調達し地域林業の活性化に貢献し、木材の質を確保します。
- ③復興住宅を建てる地元の職人と協力しながら、共に供給体制をつくります。



ふくしま家づくりネットワーク体制



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■相談体制

- ① 事務局を窓口にして相談内容に応じて設計、施工、木材の中から担当者を決めて対応します。又、展示場「きなり」等を会場にして年何回かの相談会を開催します。
- ② きなりで毎週土・日曜日 10:00～16:00 常時開催中です。その他、随時受け付けます。

■維持管理体制

- ① グループ内の工務店は住宅瑕疵担保履行法に基づく保険へ全員加入しています。
- ② 住宅履歴情報の作成、及び定期点検シートにより維持管理計画を作成し、定期点検を実施する体制を作ります。

